

# 「可溶性LR11測定試薬」を発売

2011年5月10日  
積水メディカル株式会社

積水メディカル株式会社（社長：福田 睦、本社：東京都中央区）は、ELISA法を用いた「可溶性LR11測定試薬」を研究用試薬として本年5月10日（火）に発売いたします。

LR11（LDL receptor relative with eleven binding repeats）は、1996年に千葉大学の齋藤康学長、武城英明教授により同定された物質で、動脈硬化巣の内膜平滑筋細胞に特異的に発現し、細胞外へ放出される新しいマーカーです。当初、動脈硬化性疾患やアルツハイマーに関する研究が進められていましたが、近年、白血病や非ホジキンリンパ腫との関係が示されるなど、今後新たな研究の展開が期待されています。

## ご参考

### 1. 製品概要

測定原理：ELISA法

測定回数：96回用

測定試料：血清、血漿、尿、脳髄液

希望納入価：264,000円



## 2. 用語説明

- (1) ELISA法（Enzyme Linked Immuno Sorbent Assay：酵素免疫測定法）  
マイクロプレートに固層した抗体と抗原（検出対象物質）との反応に酵素と発色基質の反応を組み合わせた測定法で、長い歴史と数多くの実績を有する。

### 本件についてのお問い合わせ先

積水メディカル株式会社 総務人事部 総務グループ TEL：03-3272-0672